2020323岩手県企業局人慈市久慈地域エネルギー株式会社

プレスリリース

☆岩手県、久慈市、地域新電力による再生可能エネルギーの地産地消が 久慈地域で本格的に始まります

~岩手県企業局、久慈市、久慈地域エネルギー株式会社が連携し、 地元の水力発電所で作られた再生可能エネルギーの電気を 4月1日より久慈市アンバーホールに供給します。

岩手県企業局滝発電所(久慈市小久慈町)から生まれる固定価格買取制度(FIT)を利用しない再生可能エネルギーにより発電した電気(以下、「再エネ電気」という。)を、久慈地域エネルギー㈱が購入し、久慈市に供給するという仕組みです。久慈地域で初めての再エネ電気の地産地消となります。岩手県企業局、久慈市、久慈地域エネルギー株式会社(=県、市、地域新電力)が連携する全国でも注目すべき先進的な取り組みです。

久慈地域エネルギー㈱では、この地元の再エネ電気を「アマリングリーンでんき」と 名付け、今後、久慈地域を中心に供給、販売していきます。

つきましては、下記の通り、「**アマリングリーンでんき供給開始式**」を開催します。

記

- 1. 日時 2020年3月27日(金) 13:00~13:30
- 2. 場所 久慈市アンバーホール 1 Fホール(久慈市川崎町 17番 1号、0194-52-2700)
- 3. 内容 別紙次第参照
- 4. 出席者 岩手県企業局長、久慈市長、久慈地域エネルギー株式会社社長他役員
- ◎岩手県企業局:地域新電力に対する再エネ電気の供給を通じて、久慈市のエネルギー 政策や低炭素社会の形成に貢献
- ◎久慈市: 2050 年 CO2 排出ゼロ宣言、再エネ 100 宣言 RE Action への対応第一弾。
- ◎久慈地域エネルギー㈱:久慈市の地元企業が出資する地域新電力。「アマリングリーンでんき」として、初の再エネ電気の地産地消の実現、第一弾。

■本件に関するお問い合わせ先■

岩手県企業局経営総務室:019-629-6388 担当者(菅原経営企画課長) 久慈市企業立地港湾部企業立地港湾課:0194-52-2369 担当者(大崎課長)

久慈地域エネルギー㈱:0194-52-8285 担当者(勝田部長)

別紙資料:経過表

【久慈地域エネルギー株式会社】

- ・ 久慈地域エネルギー株式会社は、久慈市と久慈市内に本社をおく民間企業 5 社(宮城 建設株式会社、株式会社細谷地、株式会社ヤマイチ、株式会社中塚工務店、株式会社 ジュークス)の地域密着型の自治体新電力です。
- ・久慈地域エネルギー株式会社では、電気の小売事業を通じ、地域内経済循環による持続可能な地域経済基盤をつくり、地域経済の自立と雇用の拡大など、久慈地域の豊かな「くらし」と明るい「未来」の創造を目指します。

【久慈地域エネルギー株式会社におけるこれまでの経過】

2017.10.05 久慈地域エネルギー株式会社設立

2018.01.18 久慈市と久慈商工会議所と「エネルギーの地産地消による地域活性化に関する協定」を締結

2018.08.23 県北広域振興局において「久慈地域における再エネと地域活性化」講演

2018.09.28 べっぴん夜市出店

2018.10.13~14 久慈市産業まつり出店

2019.06.07 岩手県環境保全推進協議会中央研修会で事例発表

2019.06.24 久慈市へ支援金贈呈

2019.06.28 三陸防災復興シンポジウムにて事例発表

2019.07.20 岩手県企業局主催の「再エネ探検バスツアー」にて事業説明

【再エネ電気の地産地消の取組経緯】

2019.07.17 岩手県企業局が滝発電所の電力を県内の小売電気事業者に供給する「岩手県 企業局電力供給契約候補者選定に係る公募型プロポーザルの実施について」 を公表

2019.07.30 プロポーザル参加申し込み

2019.09.24 久慈地域エネルギー株式会社が契約候補者に決定

2020.01.27 岩手県企業局と滝発電所に関する電力供給契約を締結

2020.04.01 久慈市とアマリングリーンでんき供給契約を締結(予定)

【諸元】

○滝発電所 発電出力(最大) 450kW供給予定電力量 年間: 2,441 千 kWh

○久慈市アンバーホール 年間使用量 807 千 kWh (平成 30 年度実績値) ※滝発電所の供給予定電力量の 33%